

住民自治協議会

#40 豊田住民自治協議会

小学校グラウンドのクスノキ



昭和12(1937)年の時には
両手で抱えられないほどの
大きさだったと記録が残っています。



黄金色に輝く、一面の麦畑

豊田地区は松阪市の北部に位置し、北は雲出川、東西は(旧)三雲町から三重県畜産研究所まで、ほとんどが豊かな田園地帯で米や麦、キャベツ、トマトなど各種野菜の生産が盛んな地域でした。豊田という地名も明治の大合併時にここから名付けられたそうです。現在も農業が中心の地域ですが嬉野地域振興局、嬉野社会福祉センター、嬉野図書館、生涯学習センター、ふるさと会館、体育センター、嬉野グラウンドなど公共施設が集中しています。

また、近鉄伊勢中川駅・伊勢中原駅、JR名松線権現前駅、グリーンロード、

中勢バイパスなど交通網も発達し、四日市や名古屋方面への通勤や通学にも利便性が良い半面、より良い仕事や環境を求めて若い労働力が地元から離れていく傾向が続いており、地域の活性化にはこれらの改善が必要と思われるが豊田地区は市街化調整区域の制限もあり、土地の活用が図りにくいところが課題です。

近年、豊田住民自治協議会の活動の重点項目の一つに、南海トラフ地震の発生により避難所を開設する場合において、津波による避難者が想定した人数以上となった、あるいは感染対策で人数の制限をしなければならなくなった場合等、起こりうる状況を予測した訓練が必要となっています。

もう一つは高齢化に伴う日常生活において、個人では対処しきれない事柄を地域の人の手助けを得て少しでも快適な生活を送ることや子どもたちが安心して過ごすように地域で見守るシステムを地域と共に作っていきたいと思っています。



地域振興局周辺の公共施設

お知らせ

豊田地区文化祭

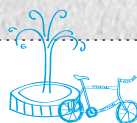


例年11月初旬の日曜日に、多くの来場者で賑わう豊田地区文化祭、今年も開催を予定しています。

豊田地区防災訓練



昨年度も開催できなかった豊田地区防災訓練ですが今年は何とか実施したいと思います。



活動紹介



豊田地区文化祭 ウォークラリー

11月14日に豊田小学校から三重県農業研究所までの区間でウォークラリーをしました。



グラウンドゴルフ大会

11月20日に開催。新型コロナウィルスの影響で子どもの参加ができなくなり大人だけの大会になりましたが、楽しい1日でした。